

その木戸を通過

巨匠・市川崑の幻の名作が、
35ミリフィルムで初公開！

記憶に新しい巨匠・市川崑監督の死。92歳で世界するまで、生涯現役を貫き通し、70数本にもものぼる作品を生み出した。その中で、たった一本だけ未公開（93年完成、一度だけBSで放送）となっていたのが本作だ。「幻の逸品」「宝石のような珠玉作」と評されながらも、眠るように遺されていたものだ。

日本初の本格的長編ハイビジョンドラマとして完成直後にハイビジョンマスターから35ミリフィルムフォーマットへと変換され、「FUSA」のタイトルでヴェネチア & ロッテルダムの国際映画祭に出品された。

山本周五郎の短編を、静謐かつ哀愁に満ちた映像で語るのは、彼だからこそその偉業。京都J.O.スタジオ（東宝の前身）出身である、京都が生んだ市川監督の作品が日本で未公開だったとは解せない話。これこそ、京都で上映されるべき作品である。（山田涼子）



©2008フジテレビ

- 「その木戸を通過」
- 1.10 (Sat) ~
- シネ・リーブル梅田、シネ・リーブル神戸、他
- 監督/市川崑 原作/「その木戸を通過」山本周五郎（新潮文庫「おさん」収録）
- 出演/浅野ゆう子、中井貴一、フランキー堺、岸田今日子、榎木孝明、他
- <http://www.ponycanyon.co.jp/sonokido/>

MOVIE
1.10 ~
(Sat)

マンマ・ミーア！

海に囲まれたギリシャの小島。
都人が憧れぬわけがない！

劇団四季の大阪公演に何度も足を運んだアタクシ。鑑賞後しばらくは、オリジナル・ロンドンキャストのCDをガンガン鳴らしながら過ごしたほど。そこに飛び込んできた「マンマ・ミーア！映画化決定」のニュース！おおっと、何ですか、悶死ですか！

ストーリーは至ってシンプル。エーゲ海に浮かぶリゾート・カロカイリ島を舞台に、結婚式を明日に控える娘が、「パパと一緒にヴァージン・ロードを！」と、20年前の母の日記に記されていた3人の男性を島へと招待する。そこで、母には内緒の父親探し奮闘が始まるという寸法だ。

舞台版の中心メンバーが集結し、美しいロケ地で、魅力的なキャスト（何しろ、メリル・ストリープが歌って踊るだけでも一見の価値アリ！）を迎えて、全編ABBA特集。海のない街で暮らす、何事にも控えめな似非・京女には堪りません。（山田涼子）



©2008 Universal Studios. All Rights Reserved.

- 「マンマ・ミーア！」
- 1.30 (Fri) ~
- TOHOシネマズ二条、MOVIX京都、他
- 監督/フィリダ・ロイド 原案/ジュディ・クレマー 原曲/ABBA
- 出演/メリル・ストリープ、アマンダ・セイフライド、ピアーズ・プロスナン、ドミニク・クーバー、他
- <http://www.mamma-mia-movie.jp/>

MOVIE
1.30 ~
(Fri)



芸妓自身!!

~京女・真摯のactive life~

「新年のホワフなホワフ」の巻

新年は豊富でありたい!! っと誰もが願う抱負でございます。もちろん私にも!!! 豊富も抱負ではありませんが、2008年師走には趣味のお稽古「三味線」の「お凧い会」があり、清水の舞台から飛び降りたつもりで上等のバチを購入。さらに、秋には「東男と京女」というユニットでライブ活動をご一緒させていただいているclassの津久井克行さんよりオススメのマイクをゲット!! っと、お道具に力を入れました。

2009年はそのお道具達かムダとならぬよう、一層の努力をミルフィーユにしたいと思っております!! そう、「芸を磨き、自分を磨く」がモットー。まあそれは毎年変わらないんですが、芸妓の「芸」ですから、コレは極めなあきまへん。新年明けまして1月31日には南座にて「能、狂言、京舞の会」という光栄な

MAKOTO ブログ 京女のつれづれ草
<http://www.cafeblo.com/kyoto/>

MAKOTO 率いる京都発信エンターテインメントチーム HP
<http://www.chimalabel.com>



会にも出演させていただく運びとなっております。もう、これは大変!!

お正月もどんな気持ちで過ごしたらよいのかわかりませんが、芸を学ばせていただき、発表させていただける場があるというのはほんまに有り難い事でございます。

2月には洋の歌活動もあり、3月からは「都をどり」のお稽古も始まり、4月は本番です。今年も張り切って行きますえ〜♪

2009年もよろしゅうおたのもうしますう!!

